

里ちゃんだより



里庄町教育委員会 電話 0865-64-7212

教育長あいさつ

里庄町教育委員会 教育長 杉本 秀樹

町民の皆様方には、教育行政の推進につきまして、何かと大変お世話になります。改めて心より感謝申し上げます。学校園では、2学期も充実した活動を行っており、子どもたちは元気に過ごしております。今年度は、インフルエンザの流行が例年よりも早くなるなど、行事の実施が予定通り行いにくい状況もありましたが、家庭、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら教育活動を進めることができております。本当にありがとうございます。生涯学習につきましても、町民の皆様の意欲的な活動の様子が多く見られ、活力ある里庄町を皆様が作ってくださっていることに、本当にうれしい思いでいっぱいです。これからも、公民館等をご利用いただける方々の笑顔で里庄町が明るく元気になるように、教育委員会職員も頑張りたいと考えております。

今後とも皆様のご理解とご協力を仰ぎながら、学校教育・生涯学習のさらなる推進を図ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

里庄町の子どもの学力について（全国、岡山県学力・学習状況調査の結果より）

今年度も、全国学力・学習状況調査、並びに岡山県学力・学習状況調査が行われました。結果の概要をお示しします。全体としては、ここ数年、全国平均と比べて上回るかほぼ同程度の状況であり、特に大きく心配する状況は見られません。

【全国学力・学習状況調査】

小学6年生
国語 全国平均を上回る
算数 全国平均並み
理科 全国平均を上回る

中学3年生
国語 全国平均を上回る
数学 全国平均並み
理科 全国平均を上回る

小学3年生
国語 県平均を上回る
算数 県平均を上回る

小学4年生
国語 県平均を上回る
算数 県平均を上回る

小学5年生
国語 県平均並み
算数 県平均よりやや低い

中学1年生
国語 県平均並み
数学 県平均並み
英語 県平均を上回る

中学2年生
国語 県平均を上回る
数学 県平均を上回る
英語 県平均を上回る

引き続き、結果だけを見て一喜一憂するのではなく、子どもたちのよさや頑張りを的確に認め、自己肯定感を育みながら、一人ひとりの子どもたちがもっている力を、さらに伸ばしていくことが大切だと考えています。

里庄町では小学校と中学校が連携して、学力向上の重点目標を次の3点に決めて、充実を図っています。

①基礎・基本の徹底 ②表現力の育成（書く力） ③家庭学習の充実

今後も、学校・家庭・地域で力を合わせ、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」の育成に全力で取り組んでまいります。

（文責 指導主事 天野正彦）

2 学期のテーマ『自分から』

里庄中学校長 國府 道弘

『自分から』という話をして2学期をスタートしました。本校の生徒は、本当に素直ですばらしい生徒ばかりです。集団としての結束力もあります。これだけの力があれば、もっともっと主体的にいろいろなことに取り組めると思っています。今の生徒が生きていく時代は「VUCAの時代」と呼ばれています。VUCAとは、急速に変化して予測困難な環境を意味するワード（単語）です。誰かの指示を待っている、この時代に生きて行くことは難しくなるでしょう。「自分の力で自分の道を拓く」そういう心意気が必要となります。ですから、何事も主体的に『自分から』。そういう土壌を里中に根付かせたいと思っています。

先日、新生徒会のメンバーと話をしました。『『自分から』どんどんやってください。』という私の言葉に、目を輝かせて「はい。」と力強く答えてくれました。期待大です。

1年生で取り組んでいる里庄探訪や2年生の職場体験は、現在、探究学習の一環として実施しており、まさに『自分から』主体的に取り組めば、学びが多く、将来生きて働く力が確実に身につきます。このことを意識して、各学年で現在、取組を行っているところです。地域の方々にお世話になる場面が増えてきておりますが、快くご協力いただいていることに感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともご協力とご指導をよろしくお願いいたします。



1年生 里庄探訪



2年生 職場体験



3年生 沖縄探究発表会

体育会 10月15日（水）

やや肌寒い曇り空でスタートした体育会でしたが、生徒たちの熱気で、予報にはなかった晴れの空。見事な秋晴れのもと体育会が行われました。整然と応援席に座り、話を聞く姿。学年関係なく頑張っている人を応援する姿。苦手な人が、頑張ってきたことをクラス全員で喜ぶ姿。生徒のまっすぐで一生懸命な姿に、涙が出そうになりました。みんなで一つのことをやり遂げる感動が凝縮した一日でした。

ご観覧いただきました保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。



3年生 全員集合写真

裏面に続く

心豊かでたくましい里見っ子の育成 ～他者とのつながりを大切に～

里庄東幼稚園・東小学校長 森延 将司



登校後、はき掃除をする6年生

今年も長かった夏が終わりを告げ、木々の葉が赤や黄色に色づきを深める季節となりました。朝、児童が登校してきた後の10分程の間に、庭に散った落ち葉をきれいに清掃してくれている6年生の自主的な姿に、成長と頼もしさを感じる毎日です。

さて、今年度、里庄東小学校では、生活科や総合的な学習の時間などを通して、身近な人々や地域の方々との交流を深め、他者とのつながりを大切にしながら「自己存在感」や「自己有用感」の育成に取り組んでいます。

<主な学習活動>

【1年】幼稚園児との虫とり、秋祭りへの招待

【2年】おもちゃランドへの招待（1年生）、町探検

【3年】まこもたけの栽培、大原踊り

【4年】菊桜について、ごみや水などの環境学習

【5年】幼稚園・保育園児との交流活動

【6年】大原焼について、町歴史民俗資料館の見学

現在6年生では、大原焼に関わる活動を通して、大原焼の魅力や受け継ごうとしている人々の思いに触れ、地域に生きる一人としての自覚をもって「自分には何ができるか」「学校や地域の人にどう伝えるか」を自己決定し、その取組の実現に向けて活動を進めているところです。特に、身近な自然や人々、地域の方々から学んだことを工夫しながら発信する場面を設定していくことを大切にしています。先日の学習発表会でも、それぞれの学年で生き生きと発表する姿が見られました。また、それぞれの取組について地域や保護者の方から感想等を返していただくことにより、児童自らが「誰かに認められている、誰かの役に立っている」実感をもち、それが自信となって自己存在感や自己有用感を高めたり、さらに他者と関わり合おうとする意欲につながったりしていくことを願っています。

里庄東幼稚園では、2学期が始まり、暑い中にも関わらず運動会の練習に励んできました。当日は、多くの保護者の方々の温かい声援をいただきながら、もてる力を一生懸命に発揮する園児の姿が光りました。この運動会を通して、互いに励まし合い協力し合うことや、諦めずに最後まで取り組むことの大切さを学ぶことができたように思います。

最近では、1年生の秋祭りに招待され、最初は緊張した園児（年長）でしたが、1年生のお兄さんお姉さんが優しく声をかけてくれたことで、元気にコーナーを回って手作りのおもちゃで遊ぶことができました。秋の自然をいっぱい使ったおもちゃやプレゼントにとっても喜び、「どんぐりめいろが楽しかった。」「困ったときに『どうしたの。』と聞いてくれてうれしかった。」と目を輝かせながら思いを伝える園児の姿が見られ、1年生への親しみや憧れ、小学校生活への期待を膨らませることのできた貴重な交流となりました。

日頃より保護者や地域の皆様には、ご理解とご協力をいただき心よりお礼申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。



学習発表会
～大原踊りを踊る3年生～



運動会～親子仲良く忍者修行～



1年生と秋祭りを楽しむ園児

様々な相手と関わり、 つながる里西っ子

里庄西幼稚園・西小学校長 瀧川 武史

里庄西小学校は、明治6年に醇成小学（明治9年より醇成小学校）として創立しました。校訓「切磋琢磨」の伝統を大切に、学校教育目標「里西っ子の生きる力の育成」に取り組んでいます。特に今年度は、様々な相手と関わり、つながる活動を大切にし、子どもたちが主体的に取り組んでいけるように支援しています。

本校では、子どもたちが主体性と協働性を発揮しながら、学び合い考えを深めていく姿を目指して取り組んでいます。ファミリー（縦割り班）での活動も充実させ、異学年の子どもたちが一緒に遊んだり、栽培活動や清掃活動を行ったりしています。また、幼稚園や保育園との交流活動や、地域の方をお招きし専門的な話を聞いたり体験したりする活動も行っています。

里庄西幼稚園では、子どもたちの興味や「やってみたい」という気持ちを大切にし、遊びを通して、知識や技能、思考力、社会性、創造性などを育みます。そのための環境を整え、必要な援助の工夫に努めています。また、小学校と連携し、小学生との交流、職員間の情報交換の機会を設け、就学前後の「架け橋期」を意識した保育を行うことで、子どもの学びや生活の連続性を大切にしています。



学びの交流



まこもたけ収穫体験での交流



「秋ランド」での交流



里西ふれあい交流会

11月には、里庄西幼稚園・西小学校運営協議会のメンバーを中心とした実行委員会主催で、「里西ふれあい交流会（モルック体験イベント）」を開催しました。園児や児童、保護者、そしてたくさんのボランティアの方が参加してくださり、交流を深めました。チームで仲良く話し合い、作戦が上手くいったときには大きな歓声が体育館に響き渡りました。

このように学校・園では、保護者や地域の方と連携して、人との関わりを大切にし、豊かな学びができるように取り組んでいます。これからも園児・児童のよさや頑張りを的確に認めながら、非認知能力の向上を目指し、豊かな体験を通して、「里西っ子の生きる力を育てる」という学校・園目標の実現に努力してまいります。今後とも保護者、地域、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。